

令和4年1月31日

県立播磨農業高等学校
校長 栗林 孝一

第2学年園芸科、畜産科の自宅待機及び
第1学年畜産科の自宅待機期間の延長について（連絡）

厳寒の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素から、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、新型コロナウイルス感染症に係る発熱等の風邪症状を有する生徒が多く見られたため、関係諸機関と協議を行いました結果、下記のとおり自宅待機期間の設定及び自宅待機期間の延長を行うことといたします。

感染拡大防止の観点から、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

記

1 実施期間 令和4年2月1日（火）～2月3日（木）の3日間

- (1) 自宅待機の期間中は、感染拡大を避けるため、不要不急の外出を控えるよう指導しています。
- (2) 今後、感染状況が拡大した場合などは、自宅待機期間の延長（再延長）も考えられます。

2 その他

- (1) 自宅待機期間中は、課題配信などの対応を実施します。
- (2) 発熱や倦怠感などの体調不良が生じましたら、速やかに医療機関へ受診してください。尚、同居家族を含めてPCR検査を受検される場合は、実施日時、結果判明日、検査実施場所などを、学校にお伝えいただきますよう、お願いいたします。
- (3) 1年生農業経営科と園芸科は、2月1日（火）から授業を再開します。このクラスの寮生は、本日の19時から21時を目途に帰寮してください。
- (4) 2年生農業経営科が1月28日（金）から2月3日（木）まで学級閉鎖期間中であることを申し添えます。これにより、2月1日（火）から3日（木）まで2年生は全員が自宅待機となります。